

りそな 経済フラッシュ

(米国2017年10-12月期GDP速報)

◎注意事項をよくお読み下さい

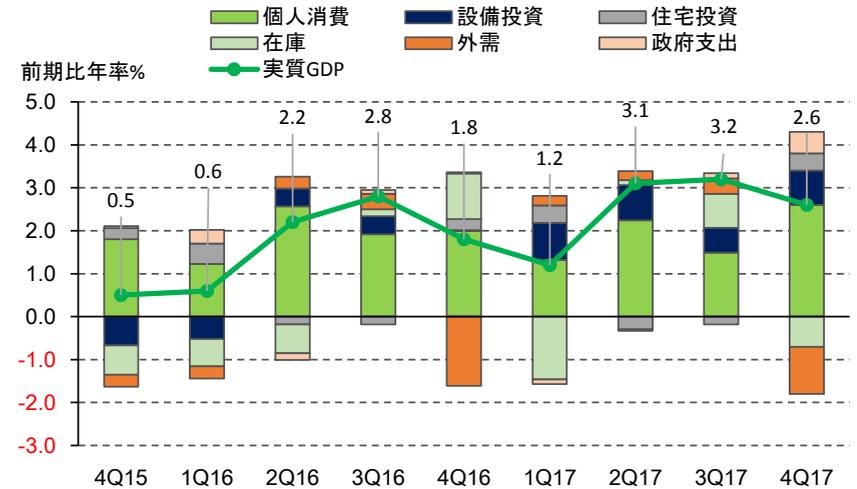


〇概況

- ◆ 10-12月期実質GDP成長率は前期比年率+2.6%
- ◆ 在庫、輸入がマイナス寄与したが、個人消費が成長を押し上げ
- ◆ コアPCE価格指数は前期比年率+1.9%と伸びが拡大

- ✓ 2017年10-12月期実質GDP成長率は前期比年率+2.6%となった（市場予想+3.0%、7-9月期+3.2%）。輸入や在庫がマイナス寄与した一方、個人消費のプラス寄与度が拡大。市場予想を下回ったものの堅調な成長ペースを維持した。尚、コアPCE価格指数は前期比年率+2.4%と伸びが拡大した（7-9月期+2.1%）。
- ✓ 個人消費は前期比年率+3.8%（市場予想+3.7%、7-9月期+2.2%）と伸びが拡大。耐久財（7-9月期+8.6%→10-12月期+14.2%）、非耐久財（+2.3%→+5.2%）サービス（+1.1%→+1.8%）とそれぞれ伸びが拡大。
- ✓ 設備投資は前期比年率+6.8%（7-9月期+4.7%）と伸びが拡大。内訳をみると、構築物（▲7.0%→+1.4%）、機器（+10.8%→+11.4%）が増加した一方、知的財産（+5.2%→+4.5%）は伸びが鈍化した。住宅投資は前期比年率+11.6%（7-9月期▲4.7%）と3期ぶりに増加。
- ✓ 在庫は前期比年率ベースでの寄与度が▲0.67%ポイント（7-9月期+0.79%ポイント）と3期ぶりにマイナス寄与した。
- ✓ 輸出は前期比年率+6.9%（7-9月期+2.1%）、輸入は13.9%（7-9月期▲0.7%）となった。
- ✓ 政府支出は前期比年率+3.0%（7-9月期+0.7%）。連邦政府の支出（+1.3%→+3.5%）は国防関連（+2.4%→+6.0%）中心に増加。地方政府的支出は+0.2%→+2.6%と伸びが拡大。
- ✓ PCE価格指数は前期比年率+2.4%（7-9月期+2.1%）。コアPCE価格指数（食品・エネルギーを除くベース）は+1.9%（7-9月期+1.3%）となった

【実質GDP成長率（季節調整済、年率）】



【実質GDP成長率寄与度（季節調整済、年率）】

	2016Q4	2017Q1	2017Q2	2017Q3	2017Q4
実質GDP	+1.8	+1.2	+3.1	+3.2	+2.6
個人消費	+2.0	+1.3	+2.2	+1.5	+2.6
設備投資	+0.0	+0.9	+0.8	+0.6	+0.8
構築物	▲0.1	+0.4	+0.2	▲0.2	+0.0
機器	+0.1	+0.2	+0.5	+0.6	+0.6
知的財産	▲0.0	+0.2	+0.2	+0.2	+0.2
住宅投資	+0.3	+0.4	▲0.3	▲0.2	+0.4
在庫	+1.1	▲1.5	+0.1	+0.8	▲0.7
外需	▲1.6	+0.2	+0.2	+0.4	▲1.1
輸出	▲0.5	+0.9	+0.4	+0.3	+0.8
輸入	▲1.1	▲0.6	▲0.2	+0.1	▲2.0
政府支出	+0.0	▲0.1	▲0.0	+0.1	+0.2

【出所】米商務省、Haver Analytics

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。